

KiKiの広場

2012年 5月 1日

cafe NO.19
KiKi

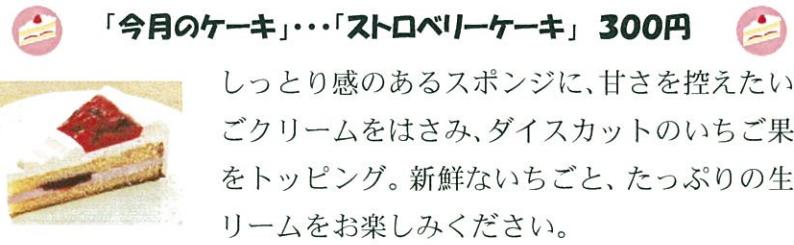


目に飛び込んでくる緑が、まぶしく美しく輝いて見える季節がやってきました。気持ちのいい風が吹く中オープンテラスの芝生の上に、新しくおかけたベンチに座って味わうコーヒーもまた格別です。

それでも今年は、春の嵐がすごかったです。おかげで、KiKiのメニューが何度も倒れ、とうとう壊れてしまいました。1年と7か月、KiKiの顔としてお世話になりましたが、お疲れさまとお礼を言ってお別れし、新しいメニューと選手交代しました。なかなかかわいくてユニークなニューフェースです。どうぞよろしくお願ひします。



また、夏季限定の新メニューもできました。「黒豆炭酸ジュース」です。黒豆ジュースと「ペリエ(炭酸水)」をドッキング。シュワーッとした炭酸が爽やかな、夏らしい飲み物です。おいしいですよ。



しっとり感のあるスポンジに、甘さを控えたいいちごクリームをはさみ、ダイスカットのいちご果肉をトッピング。新鮮ないちごと、たっぷりの生クリームをお楽しみください。

今月のお気に入り…「ねこが出てくる絵本」

～「いたずらこねこ」「100まんびきのねこ」「タンゲくん」「黒ねこのおきゃくさま」「ちいさなねこ」などなど～

いたずらこねこ 絵本の主人公には、さまざまなかわいくてユニークな動物たちが出てきますね。今回は「ねこ」が出てくる絵本を選んでみました。よく「あなたはネコ派? イヌ派?」と聞かれますね。私はどちらかというと犬ですが、絵本の中の「ねこ」たちは、なんてかわいいんでしょうと思います。「いたずらこねこ」は、始まりから終わりまで小さな庭の同じ場面での出来事が描かれています。好奇心旺盛ないたずらなこねこが、生まれて初めて出会ったかめにどぎまぎしながら近づいて行く様子が楽しくて、最後はどうなるんだろうとドキドキします。ページをパラパラめぐるとまるで動画のように見えるのも面白いですよ。



たくさんのかわいくてにくめないねこたちに出会ってくださいね。

今月の本棚…「赤羽末吉の世界」

～「スー木の白い馬」「そら、にげろ」「かさじどう」「ももたろう」「かちかちやま」「だいじとおにろく」などなど～

赤羽末吉 小学校の教科書に載っている「スー木の白い馬」で有名な赤羽末吉さんは、50歳で絵本デビューされたそうです。「そら、にげろ」は、道を急ぐ旅人が野良犬に追っかけられると、一番驚いたのは旅人ではなく、旅人の着物の模様の小鳥たち。着物から一目散に逃げ出して、かくして旅人と鳥たちの追いかけっこが始まります。赤羽さんが「絵を読んでください。」と言われるように、ほとんど文字なしの絵本は、春夏秋冬を歌舞伎調の絢爛豪華な背景で描かれており、粋でおしゃれな絵本です。黒子もしっかり出てきて、いつもちょっと違った絵本です。



時々隣りのイベントホールでカラオケの発表会があり、多い時は50人以上の方が歌われます。先日も歌い終わった男性の方が来られて、次は県西部の代表を目指して頑張って練習すると言わっていました。(すご~い!)

劫劫劫劫たちはきれいにドレスアップされていて、みなさんとても若々しくて元気です。好きなことを楽しむとともに、やはり大きな声をお腹から出すというのは、心にも身体にもいいのでしょうか。

ただ1つ KiKiとイベントホールの堀はドア1枚なので、大音量の音楽と歌がとてもよく聞こえます。カラオケがあった日は、寝るまで頭の中を「演歌」がぐるぐるまわっています。(^_^;)

